



町田市医療と介護の連携支援センター活動のご報告

医療と介護の連携支援センターは、2026年4月1日をもちまして開設7年目を迎えることができました。日頃より当センターの活動にご協力いただいている医療・介護の専門職の皆様にご心より感謝申し上げます。今後とも円滑な支援が提供できるよう、努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



地域ケア推進会議の開催



2025年度の地域ケア推進会議では、「かかりつけ医との医療介護連携」をテーマに、計2回の会議を開催しました。基調講話は町田市医師会理事の増子達也先生（増子クリニック院長）にご登壇いただき、かかりつけ医の立場から専門職との医療介護連携についてご講演いただきました。

第1回：かかりつけ医とつながるために～医療介護連携を考える～

専門職という立場からかかりつけ医を起点とした医療介護連携の手順や役割分担を考える

第2回：かかりつけ医とつながるために～連携ツールの有効活用について～

かかりつけ医との情報連携ツールを用いたコミュニケーションについて



かかりつけ医を持つことで、日頃の健康状態を把握してもらえ、介護保険申請もスムーズに進めることができます。



MCSについて



2025年度の地域ケア推進会議ではかかりつけ医との連携ツールとしてメディカルケアステーション（通称：MCS）というSNSツールの活用が挙げられました。MCSは医療・介護・福祉の関係者が患者情報を安全に共有できるクラウド型連携ツールです。多職種間の連絡を一元化することで1度の発信で複数の事業所と情報共有が可能となり、医療と介護の現場がリアルタイムで繋がることができます。利用料金は無料であり、個人のメールアドレスが必要となります。



専門職向けセミナーの開催

多職種連携協働強化セミナー【認知症疾患医療センターと専門職の連携について】（2025年6月）



鶴川サナトリウム病院（現イムス明理会東京町田病院）認知症疾患医療センター長小松弘幸先生にご講演いただきました。鶴川サナトリウム病院は内科と認知症の治療を主体とした精神科を併設する病院です。また認知症について相談ができる認知症疾患医療センターとして指定されています。「認知症ケアにおける連携体制」、「認知症初期集中支援チーム事業」、MCIトレーニングスタジオ「ASMO」の紹介がありました。



救急医療情報キット

ご自身の「かかりつけ医」や「服薬情報」、「緊急連絡先」などの救急医療情報を記入した用紙をいれた筒型の容器のことで、救急医療情報キットをご自宅（冷蔵庫）に保管しておくことで、救急隊が必要な情報を確認し、スムーズに医療機関に搬送・情報提供を行うことができます。



町田市役所

高齢者あんしんキーホルダー

高齢者の氏名、住所、緊急連絡先などの情報を、担当する地区の高齢者支援センターへ事前に登録し、万が一外出先で突然倒れたり、事故に遭遇し救急搬送された際に迅速に確認が行えるようにするものです。なお、申請する際に200円の費用が必要になります。



町田市役所

人生会議（アドバンスケアプランニング・ACP）

町田市では人生の最終段階における医療や介護について、あらかじめ自分の希望や大切にしたいことを考え、周囲と共有する「人生会議」の普及啓発に取り組んでいます。市民の皆様が自分らしい生き方や最期について考えるきっかけとなるように現在リーフレットを作成中です。右記は東京都の作成した「わたしの思い手帳 ACP」です。



東京都
保健医療局



町プロ

←町プロとは町田市内の高齢者の在宅療養を支えるため、医療と介護をはじめとした多職種連携の促進等を目的とした取り組みです。この協議会には、医師会と市を含めた、19団体が加入しています。

医療と介護の専門職から昨年度寄せられた総合相談のご紹介



高齢者支援センター・居宅

医療行為（腹水穿刺・輸血など）の対応ができる訪問診療クリニックを知りたい

→ご住所や病状を確認の上、対応可能な医療機関を複数紹介しました。



病院・高齢者支援センター

透析の対応が可能なショートステイ先の情報が欲しい。

→対応可能な事業所を複数紹介しました。



居宅・高齢者支援センター

医療行為がある方。レスパイトができる病院や施設を教えてください。

→ご本人の状態を確認し、地域包括ケア病棟を複数紹介しました。



病院・高齢者支援センター

入院中で身寄りのない方。在宅へ戻れない場合はどのように支援をすればいいですか

→成年後見人の市長申立てを行います。権利擁護検討委員会への提案を行いました。

専門職（医療機関関係者・介護事業所等）の方から一般の方まで幅広くご相談を頂いております。いつも多くのご相談頂きありがとうございます。どこに相談したらよいか迷う事例、地域・圏域が不明、相談窓口や担当がわからない…など。医療と介護の連携支援センターがつなぐ役割を担います。左記にご紹介する事例は昨年度当センターへ寄せられた実際の事例です。ご参照ください。

町田市受託事業

医療と介護の連携支援センター

在宅医療・介護連携機能強化型地域包括支援センター
町田市木曽西4丁目12-22 KISOコミュニティベース



042-794-6527

042-794-6627



←ホームページを開設しました。
是非ご確認ください！